



認知症サポーター養成講座 認知症声かけ訓練

認知症サポーター養成講座
「認知症サポーター」とは…
認知症について正しく理解し、
認知症の人やその家族をあた
たかく見守る支援者のこと。



認知症声かけ訓練
外出中、迷っている高齢者に
声を掛けるための訓練のこと。
認知症による行方不明者の早期
発見と安全確保のために、地域
の皆様による見守りが重要です。

高齡化に伴い、認知症と診断される方や認知症の疑いのある方は全国的に増加しています。板橋区でも、外出先で道に迷ってしまうなど、認知症が原因で行方不明になる方がいます。そこで、認知症について理解を深めるための「認知症サポーター養成講座」・困っている高齢者へ声を掛ける訓練「認知症声かけ訓練」を開催いたします。ご興味あるかたはぜひ、この機会にご参加ください。詳細は、裏面をご確認お願い致します。過去にご参加された方も大歓迎です♪

認知症サポーター養成講座



認知症声かけ訓練



認知症サポーター養成講座にご参加の方には、「私は認知症の人を支援します」という意志をあらわす、「認知症サポーターカード」と講座テキストをお渡しします。サポーター養成講座にて、認知症や認知症の方への接し方を学び、認知症声かけ訓練にて実践を学べる二本立てとなっております。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：令和6年12月11日(水)13:30～16:00

場所：まなぼーと大原 まなぼーとホール
(〒174-0061 大原町5-18)

内容：①「認知症サポーター養成講座」
②「認知症声かけ訓練」の実践

定員：18名(会場の都合で、先着順とさせていただきます。ご了承ください。)

申込先: 清水おとしより相談センター(泉町16-16)
月曜日～土曜日 9時～17時
電話 03-3558-6500(担当:小口・岩田)

申込期限:令和6年12月6日(金)